

目標達成計画

作成日: 令和 4 年 3 月 18 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	入居者様の希望を聞き取りや汲み取ることで行っているが、アセスメントシートは身体面中心で、入居者様の生活歴や生きがいなどの記入量は比較すると少ない。身体面以外の情報も有効活用して介護計画にも活かすことが大切である。	「人生ノート」を作り続けることで常にヒントを探し、更なる思いを汲み取れるよう目指すことで、お一人お一人の思いを介護計画にも活かしていく。	アセスメントとは別に「人生ノート」を各入居者様ごとに作り、一人一人の更なる思いに近づけるよう、希望に添う方法を見つける努力をし、介護計画にも活かしていく。また、「人生ノート」には「完成」はなく、常に作り続けたい。	6ヶ月
2	4	入居時の説明と家族様に送る手紙の中で外部評価についても説明して結果の報告も手紙で伝え、館内で結果用紙も閲覧できるようにしていたつもりだったが、家族アンケートではほとんどの方が閲覧したことがなく、外部評価を知らない人もいた。	説明して知っていただいている、と過信せず、日頃から発信する機会を増やして本人様・家族様にもっとお伝えすることで、より理解を深めて家族様も一緒に関わる運営を目指す。	すぐに今回の外部評価の結果と説明を家族様に郵送して報告して意見や質問を求め、説明して話し合い理解や改善を行うことで、1年以内に家族様ももっと一緒に関わって頂ける運営をしていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。